

山梨県スポーツ推進計画の改定に向けて

山梨県スポーツ推進計画 (R1~R5)

【基本理念】

「県民誰もが、いつでも、どこでも
スポーツに親しめる元気なやまなしをつくる」
～「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進！～

I 子供のスポーツ機会の充実

- 1 子供の運動習慣の確立と体力の向上
- 2 持続可能な運動部活動環境の構築

II 健康教育の充実

- 1 学校保健、学校給食及び食育等の推進
- 2 学校安全の推進

III 若年期から高齢期までライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- 1 一人一スポーツの推進 [R3改定]
- 2 総合型地域スポーツクラブの充実と指導者育成、

IV 競技力の向上

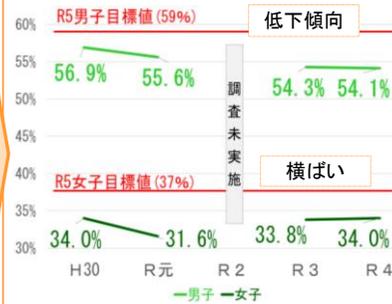
- 1 次世代アスリートの戦略的な発掘・育成
- 2 一貫指導体制の推進
- 3 スポーツ医・科学の活用

V スポーツを通じた地域の活性化

- 1 オリンピック・パラリンピック教育の推進
- 2 東京オリンピック・パラリンピック成果の活用 [R3改定]
- 3 スポーツによる地域振興
- 4 「ささえる」スポーツの機会拡大

スポーツ推進計画の主な進捗状況

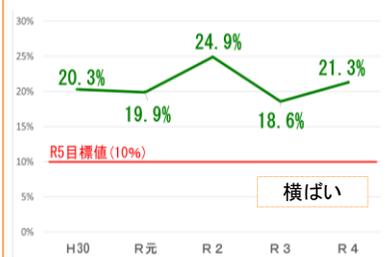
- ・授業以外でほとんど毎日(週420分以上)運動やスポーツを実施している割合(小5)



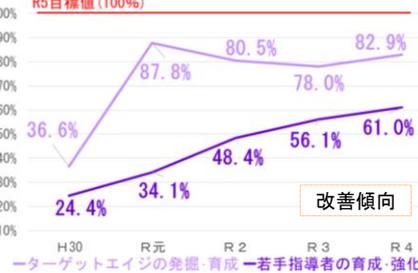
- ・平日1日と土日の1日を休養日としている部活動顧問の割合(中学校)



- ・過去1年間に一度も運動・スポーツを実施しなかった人の割合



- ・競技力向上のための事業を実施した競技団体の割合



社会の変化

- ① 新型コロナウイルス感染症
 - ・生活における自粛、スポーツ活動の制限
- ② 東京オリンピック・パラリンピック競技大会
- ③ その他県内の動き
 - ・やまなしスポーツエンジンの創設
 - ・令和14年国スポ・全スポ開催内々定(決定)
- ④ 第3期スポーツ基本計画(文科省)(R4~8)策定
 - 今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む主な施策
 - ・多様な主体におけるスポーツの機会創出
 - ・スポーツを通じた共生社会の実現
 - ・スポーツの成長産業化
 - ・スポーツによる健康増進

主な課題

- 子供のスポーツ機会の充実
- 身近にスポーツを楽しむ習慣の定着
- スポーツによる共生社会の実現
- 競技力の向上
- スポーツにおける経済の好循環

(改定)山梨県スポーツ推進計画素案 (R6~R8)

【基本理念】

「だれもが、いつでも、どこでもスポーツに親しめる
豊かなやまなしをつくる」
～「する」「みる」「ささえる」スポーツのさらなる推進！～

I 子供のスポーツ機会の充実

- 1 子供の運動習慣の確立と体力の向上
- 2 運動部活動改革の推進

II 身近にスポーツを楽しむ習慣の定着

- 1 ライフステージに応じた一人一スポーツの推進
(子ども・若者、働く世代・子育て世代、高齢者)
- 2 地域スポーツを推進する体制の充実
(総合型地域スポーツクラブ、地域の指導者 等)
- 3 スポーツにアクセスできる環境の充実

III スポーツによる共生社会の実現

- 1 多様な主体におけるスポーツ機会の創出
(障害者、女性、家庭状況、国際交流)
- 2 多様なスポーツに触れる機会の創出
(アーバンスポーツ・ニュースポーツ 等)

IV 競技力の向上

- 1 「次世代」につなぐ戦略的な人材創出
(選手の発掘・育成・強化)
- 2 一貫指導体制の推進
- 3 スポーツ医・科学の活用

V スポーツにおける経済の好循環

- 1 スポーツの成長産業化
(スポーツツーリズム、やまなしスポーツエンジン 等)
- 2 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催
- 3 東京オリンピック・パラリンピック成果の活用
(サイクルスポーツ、合宿誘致 等)

※ 青文字は、新規及び拡充政策目標